

オートデスク プレスリリース

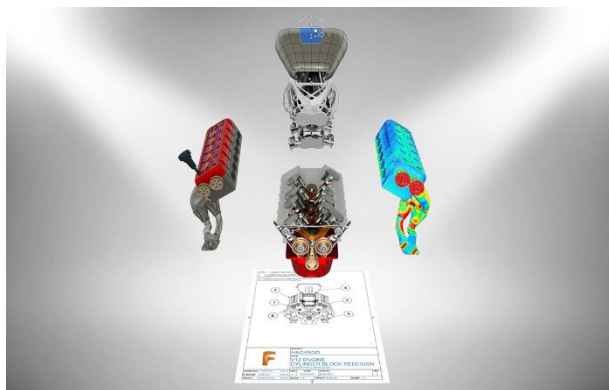
報道関係各位

2018 年 9 月 7 日
オートデスク株式会社

Autodesk® Fusion 360™のラインアップを高機能版に統合 ジェネレーティブ・デザインなどすべてのユーザーに提供へ

オートデスク株式会社は、クラウドベース 3D CAD/CAM/CAE「Autodesk® Fusion 360™」のラインアップを本年 10 月 8 日(月)より変更します。現在はスタンダード版と高機能版 (Ultimate)を提供していますが、同日よりこのラインアップを 1 つに統合し、機能は「ジェネレーティブ デザイン」などを含む Ultimate 版と同じ機能を提供します。希望小売価格は 56,000 円(1 年間サブスクリプションの場合、税抜)の予定です。

今回のラインアップ統合により、これまで Ultimate 版だけで提供してきたジェネレーティブ デザイン、非線形応力解析やシェイプ最適化などの高度なシミュレーション、そして 3+2 軸加工や同時 5 軸加工などの高度な CAM 機能を、すべてのユーザーが新しい価格でご利用いただけるようになります。また、現在 Fusion 360 を 1 年間または複数年でサブスクリプションしていただいているユーザーは、契約を更新していただく限り、現在の価格のまま全ての機能をご利用いただけるようにします。

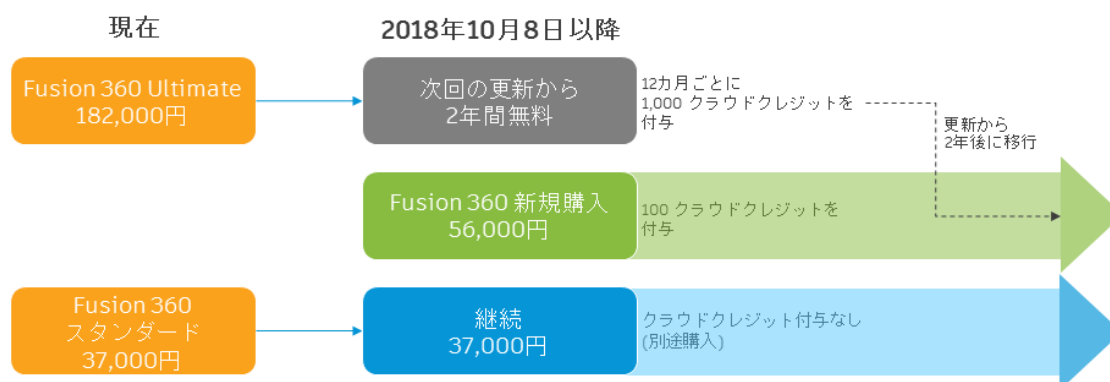


さらに、Fusion 360 は製造業向けパッケージ「Product Design & Manufacturing Collection」にも同梱されていますので、同 Collection ユーザーも全機能をご利用いただけます。Fusion 360 に搭載されている「AnyCAD」機能は、同 Collection に含まれる 3D CAD 「Autodesk Inventor®」をはじめ、他社の主要 3D CAD で作成されたデータを参照しながら編集することができますので、AnyCAD を介して Fusion 360 の高度な機能を利用することもできます。なお、これらのジェネレーティブ デザインや高度なシミュレーション、CAM などの機能を利用するには、クラウドクレジットが必要です。

オートデスク プレスリリース

AI をベースにしたジェネレーティブ デザインは、エンジニアリング上のゴールや条件を基に、最適な設計を探求・提案するという新しい手法のテクノロジーです。これにより製造方法や素材、性能などのバランスを比較しながら設計案を評価し、最適なものを選ぶことができます。ゼネラルモーターズやスタンレー・ブラック&デッカーなどの企業も利用を始めており、日本でも設計部門への導入を働きかけています。今後も開発を継続して新しい機能を追加していく予定です。

【ラインアップ統合のイメージ図、移行プラン】



- 価格はすべて1年間の希望小売価格(税抜)
- クラウドクレジット:クラウド機能を利用する際に必要なプリペイド式クレジット
- クラウドクレジットの希望小売価格(税抜):100 クラウドクレジット=16,000 円
- ジェネレーティブ デザイン機能は商用ユーザーのみ利用可能

※希望小売価格は、日本における当該製品またはサービスに対するオートデスクのメーカー希望小売価格(税別)を示します。希望小売価格にインストール費は含まれません。オートデスク認定販売パートナー、販売店の販売価格はオートデスク認定販売パートナーおよび販売店が決定します。希望小売価格は参考値としてご参照ください。その他の諸条件が適用される場合もあります。

※ オートデスク認定販売パートナー、販売店から購入される場合の価格は、直接パートナーや販売店にお問い合わせください。

以上

Autodesk, Inc.会社概要

オートデスクは、何かを作り出す方々のためにソフトウェアを開発しています。高性能車の運転、超高層ビルへのあこがれ、スマートフォンの便利さ、すばらしい映画を見た感動。これらはオートデスクのソフトウェアを使った数百万人のお客様が作り上げた仕事から、皆さんが受けた体験です。オートデスクは皆さんが何かを作るパワーを提供します。

オートデスク株式会社概要

本 社: 東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F
代表取締役社長: 織田 浩義